



わかば保育園卒園式

平成27年度
予算可決



雁田山希少種シリーズ

【ハンショウヅル キンボウゲ科】

名前は、花の形からつけられた。
半鐘蔓

栗ガ丘 記・清水照雄

- 平成27年度予算……………P2・3
- 委員会報告・賛成反対討論・付帯決議……P4～6
- 一般質問（13名）……………P7～20
- 議会報告会&意見交換会……………P21
- 傍聴記・学生が語る未来の小布施……………P22

学生が語る未来の小布施！

おぶせ能に参加して

小布施中学一年 塩野崎 萌衣



私は子ども教室として、そして子どもお肴謡隊として、おぶせ能での

出番が2回ありました。今年は何制60周年の節目の年ということで開催されたとても大きな行事に2回も出番があったので、とても緊張しました。

は子どもお肴謡隊に入っているので2つとも知っている謡でしたが、子ども教室のみんなと一緒に最初からけいこをしていくうちに、謡の難しさや難しい謡がうまくできた時のうれしさや楽しさを改めて実感することができました。

子どもお肴謡隊では、地謡と仕舞の両方を発表しました。地謡の「鶴亀」は今まで習った中で一番長かったので覚えるのが大変でした。また、普段聞いたことのない言葉と使わないような節のメロディが組み合わさっているの、普通の歌を覚えるよりも何倍も大変でした。

私は幼稚園の頃から佐野先生に能を習っていました。けいこの度に、能だけではなく「物事にメリハリをつけること」など、人としての常識等もたくさん教えていただきました。そのお蔭で、普段の生活でもけいこをつけるよう意識できるようになりました。4月からは中学生なので、佐野先生に教わったことを生かして頑張りたいです。

編集後記

本年は統一地方選挙の年であり小布施町でも町議選挙が行なわれます。

議会は常に開かれた議会を目ざしており、この「議会だより」より初めての試みとして町の議会や陳情・意見書等に対する議員の賛否意志を明確にする「議員意志表示一覧表」を掲載しました。

議会・議員の事が少しでも皆様に伝われば幸いです。

傍聴記



新規就農・定住促進頑張れ！

福島 浩洋

い住みやすい安心安全な町にするかを軸に「町長方針」の新規就農・定住促進を念頭に真摯な答弁をされておる事に感心いたしました。

2日間拝聴させて頂いた中で、特に北陸新幹線金沢までの開通に伴う我が町永遠の経済効果の期待、また、善光寺御開帳開催時の参拝客をいかに来て頂くかの取組み姿勢また、小布施駅周辺の

整備促進、更に大規模自然災害に立ち向える準備とその対応と対策、雪害における未だに復旧できない農家の対応等、また安心安全に子供達を育くむ我々大人達の取り組みやそのための心構え（一般住宅耐震補強化他）町内高齢化に伴う健康づくり、これを医療側と行政側の一体支援方法等々

真剣に拝聴いたしました。更に職員の仕事の採用による年功序列の廃止、若手職員士気高揚のための人材育成研修による業務遂行の効率化をいかに図れるか注目です。

※傍聴者が少ないのは私も含めて安心して任せられる議会への「信頼の法則」の表現と解釈いたします。

【表紙の写真】

いよいよ4月から新しく小学校に入学して1年生になる園児たち。立派に育った子どもを見て感動の保護者の皆さんも涙で見守っていました。

発行責任者	
議長	関谷 明生
議員	委員 長 原 勝巳
委員 長 山岸 裕始	
委員 長 小川 一広	
委員 長 富岡 信男	
委員 長 川上 健一	
委員 長 大島 孝司	
委員 長 関 悦子	

新規・拡充主な事業

中学校の2・3年生教室へエアコンを設置します。

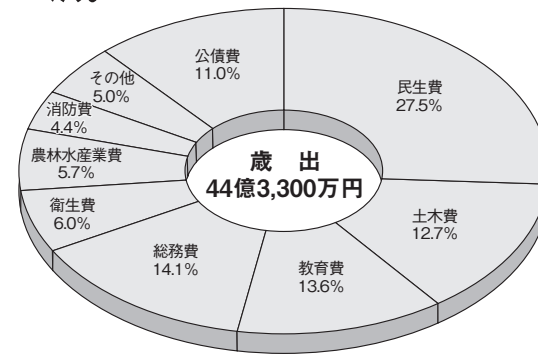
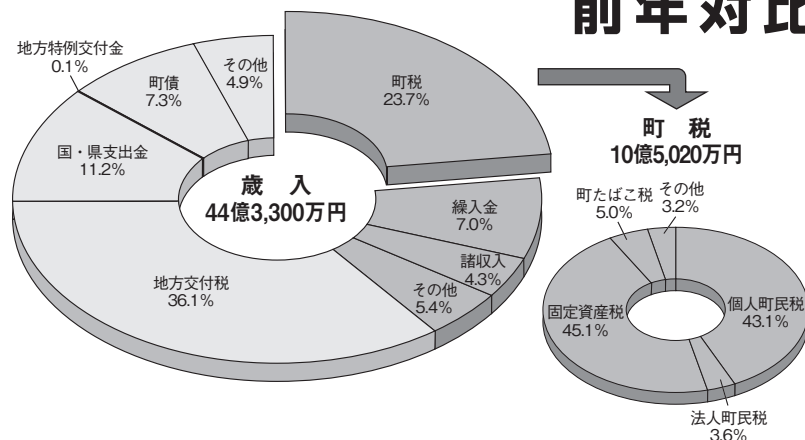


平成27年度予算

新たな一歩
61年目のまちづくり

前年対比

5.8%減



栗ヶ丘幼稚園を認定こども園に移行準備のため、給食室と未満児保育室の増築を行います。

一般会計予算

◆平成27年度一般会計予算……………挙手多数

歳入 44億3,300万円

- ① 町税……………10億5,020万円 (△1.9%)
 - Q 法人が減っているが事業者数は。
 - A 26年12月現在で232事業者です。
 - Q 花の町として農業諸収入でセル苗やポット鉢の販促状況は。
 - A 個人の方で1,900万、中野市、長野市、善光寺花回廊等でそれぞれ100万円程と好評である。
- ② 地方交付税……………16億200万円 (△1.4%)
- ③ 国・県支出金……………4億9,659万円 (△4.9%)
- ④ 地方特別給付金……………370万円 (△7.5%)
- ⑤ 繰入金……………3億1,062万円 (△26.5%)
- ⑥ 町債(町借金) ……3億2,280万円 (△23.9%)

歳出 44億3,300万円

- ◆議会費……………82,674千円 (5.1%)
- ◆総務費……………623,726千円 (△5.1%)
- ◎テレビ番組制作委託料……………2,000千円
 - Q おぶせチャンネルの効果は。加入率の伸びは。
 - A 住民に関心を持って頂く。災害に関する協力も得る。
- ◎ふるさと納税促進事業費……………11,984千円
 - Q ふるさと納税で町外にどのくらい出ているのか。
 - A 数名です。詳細は不明。
 - Q 他市町村と品物合戦にならないのか。
 - A 考慮し当町の農産物振興、産業振興につなげたい。
- ◎若者会議事業費……………4,293千円
- ◎定住促進事業費……………5,810千円
 - Q 定住促進コーディネーターと地域おこし協力隊員との違いと業務内容は。

- ◎A コーディネーターは都内でも活動、協力隊員は慶応SDM一員として若者会議等を通じて移住、定住促進活動を行なう。
- ◎総合計画策定事業費……………2,162千円
 - Q どのような計画か。
 - A 国の努力義務により総合戦略を策定しそれに基き後期総合計画を組み立てる。
 - Q 住民の参加が望ましいと思うが。
 - A 住民の参加の機会を十分に設け反映していききたい。
- ◆民生費……………1,220,108千円 (△11.8%)
- ◎社会福祉総務費……………90,988千円
 - Q 新たな社会福祉士はどこに所属するのか。
 - A 地域包括支援センターへの配置を予定している。
- ◎障害者福祉事業費……………202,113千円
 - Q 障害者福祉事業費の扶助費の内容は何か。
 - A 認定調査に基づき、必要な障害者サービスを提供している。
- ◎高齢者在宅支援事業費……………9,829千円
 - Q 高齢者等タクシー利用給付金は、運転免許証を返還した人も対象にすべきではないか。
 - A 公共交通のあり方を今後の町づくりの中で捉え検討する。
- ◎ボランティア活動育成事業委託料……………1,964千円
 - Q 委託の内容は何か。福ちゃん事業と買い物支援事業との整合性は。
 - A これまでは買い物支援バスの運行を行っていたが、利用者が少数に限られることから、新年度よりボランティア事業として取り組む。
- ◎老人福祉センター管理費……………2,617千円
 - Q 老人福祉センターの施設改修工事の内容は。
 - A 施設で実施するいきいきサロン入口部分の段差解消と、センター玄関部分の石畳破損個所の改修。
- ◎保育園管理費……………159,807千円
 - Q 町外保育園保育委託料(9,653)は何人を見込

- んでいるのか。
 - 町内の保育園から小学校に入った方がスムーズではないか。
 - A 7名分です。本人の希望により町外を望んだものです。

- ◆衛生費……………267,135 (△1.8%)
- ◎健康と交流事業費……………6,796千円
 - Q 病院機能活用協働実施委託料(5,000)は何か。また、ウォーキングを全町的に広める取り組みが足りないのでは。
 - A 病院機能共同実施委託料は、小布施スタディ事業とウォーキング普及事業として新生病院に協力いただいている。ウォーキングの普及に関しては、町内における底辺拡大をめざし、楽しく歩ける環境整備や正しい歩き方教室等を行っている
- ◎包括的医療資源安定確保支援事業費……………30,000千円
 - Q 包括的医療資源安定確保支援事業補助金が増額するのはなぜか。
 - A 新生病院において常勤内科医の不在に加え、小児科医が4月で不在になり、代替え医師確保が求められる。また、今後の高齢社会において在宅での生活を進めるため、訪問看護機能の充実が求められており、こうした医師や看護師等確保対策として増額した。
 - Q 子育ての不安解消のために新生病院の充実を図る必要があるのではないか。
 - A 助成額を増額したが、基本的には病院として課題解決にあたっていただきたいと考えており、次年度以降の増額は考えていない。
- ◎環境美化委員会活動費……………527千円
 - Q 環境美化審議会の活動の予定は。
 - A 昨年度制定した条例に基づき、住環境の不良状態の解消に向け必要な審議をいただく予定。
- ◆農林水産事業費……………254,401千円 (△6.3%)
- ◎フローラルガーデン管理運営費……………17,651千円

- ◎Q 自前での運営が出来ないのか。
- A 公園の管理費にお金がかかる。公社の売り上げの中から賄っていきたい。
- ◎Q 利用の少ない施設としてふるさと創造館の今後は。
- A 27年度まで公社の指定管理。決算後に議論。
- ◎フラワーセンター管理費……………33,205千円
 - Q 整備事業費を繰り越したが経過は。
 - A エネルギー関連の案件が出てきたので懸案中。
- ◆商工費……………113,969千円 (△1.3%)
- ◎空き店舗対策事業費……………3,200千円
 - Q 空き店舗活用事業の内容は。
 - A 空き店舗を活用し2社の出店が予定されている。
- ◆土木費……………561,456千円 (0.0%)
- ◆消防費……………193,159千円 (△2.0%)
- ◆教育費……………603,380千円 (12.4%)
- ◆公債費……………487,992千円 (△19.4%)
- ◆予備費……………25,000千円 (4.2%)

(カッコ内の%は昨年度との比較)

特別会計予算

- ① 国民健康保険特別会計 1,613,491千円 (20.2%)……………挙手多数
- ② 後期高齢者医療特別会計…120,432千円 (6.6%)……………挙手多数
- ③ 介護保険特別会計……………958,699千円 (0.2%)……………挙手多数
- ④ 同和地区住宅新築資金等貸付事業…800千円 (0.0%)……………全員挙手
- ⑤ 下水道事業特別会計……………475,559千円 (2.9%)……………全員挙手
- ⑥ 農業集落排水事業特別会計…185,269千円 (14.8%)……………全員挙手
- ⑦ 水道事業特別会計……………318,655千円 (△5.5%)……………全員挙手

〔総務産業常任委員会〕

条例制定 2 件

◆小布施町教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例について ……全員挙手
(地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正による)

◆小布施町役場組織機構改革に伴う関係条例の整理に関する条例について ……全員挙手

条例改正 6 件

◆小布施町行政手続条例の一部を改正する条例について ……全員挙手

◆小布施町職員定数条例の一部を改正する条例について ……全員挙手

◆議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について ……全員挙手

◆特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について …賛成多数

◆特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例について ……全員挙手

◆小布施町職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について ……賛成多数

規約変更 1 件

◆長野県町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について ……全員挙手

補正予算 1 件

◆平成26年度一般会計補正予算 ……全員挙手

総務費

◎公衆無線通信網整備事業費 ……5,880千円
Q どの様な事業か。

A オープンガーデンめぐりのアプリを開発し、無料でWi-Fi設置し、スマホ、タブレット端末でオープンガーデン以外の情報も提供。130軒想定。

◎地方版総合戦略策定費 ……10,003千円
Q どの様な事業か。

A 国の政策の地域創生に係る必須の調査費
人口動態、産業構造調査を行う。

民生費

◎福祉灯油購入助成金 ……1,500千円
Q どの様な内容か。

委員会の報告

A 国の地域住民生活と緊急支援交付金の実施による。対象は高齢者、障がい者の居られる世帯、ひとり親家庭の世帯で300軒ほどの世帯が対象と考える。

商工費

◎商店街等活性化事業費（プレミアム商品券発行） ……4,300千円

■販売総額4,000万円のうち1割を町が負担、平成27年6月5日より小布施町商工会で発売。1万円の4,000セット。

土木費

◎住宅リフォーム等促進事業費 ……16,458千円
■工事費の100分の20もしくは20万円を限度とする。

◎道路補修事業費 ……5,130千円

Q どの場所で、どの様な工事か。工期は。
A 小布施から高山へ向かうのり面の落石工事で緊急性を要し、5月の連休前には完了。

◆平成26年度小布施町下水道事業特別会計補正予算について ……全員挙手

◆平成26年度小布施町農業集落排水事業特別会計補正予算について ……全員挙手

〔社会文教常任委員会〕

条例制定 3 件

◆小布施町子どものための教育・保育に関する利用者負担金額を定める条例について ……全員挙手

Q 利用者負担額はどのように変わるのか
A 新制度に移行する幼稚園・認定こども園は町民税所得割課税の階層区分により負担額が認定される

◆小布施町地域包括支援センターの運営及び職員に関する基準を定める条例について ……全員挙手

◆小布施町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に関わる介護予防のため

の効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例について ……全員挙手

条例改正 6 件

◆小布施町立栗ガ丘幼稚園管理及び運営に関する条例の一部を改正する条例について ……全員挙手

Q 所得により料金設定が変わることを保護者にどう説明しているのか。

A 今後、説明会を開催する予定。

◆小布施町立保育所条例の一部を改正する条例について ……全員挙手

◆小布施町立保育園附属エンゼルランドセンター条例の一部を改正する条例について ……挙手少数

Q 町外者の利用料を有料にする理由は何か。
A 行政区域外の者から若干の利用料を負担いただき、公平性を確保したい。

Q 他市町村の利用料はどうなっているか。
A エンゼルランドセンターという施設は近隣市町村には無く、中野市を除いて既存の幼稚園施設を利用し、区域外の者の利用も無料である。

◆小布施町千年樹の里の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について ……挙手多数

◆小布施町介護保険条例の一部を改正する条例について ……挙手多数

◆小布施町シルバーホン使用料等給付金条例を廃止する条例について ……全員挙手

◆小布施町千年樹の里の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について ……挙手多数

補正予算 3 件

◆平成26年度小布施町国民健康保険特別会計補正予算について ……挙手多数

◆平成26年度小布施町後期高齢者医療保険特別会計補正予算について ……挙手多数

Q 補正額の内容は何か。
A 電算システム改正に伴う補正。

◆平成26年度小布施町介護保険特別会計補正予算について ……挙手多数

Q 今回の介護給付費準備基金積立と施設建設の関

係はどうなっているのか。

A 介護給付費準備基金はあくまで保険料の引き上げを抑制するためであり、施設建設に直接影響するものではない。

契約の変更 1 件

◆平成26年度小布施町エンゼルランドセンター改築工事請負契約の変更について ……全員挙手

Q 変更理由が資材調達の遅れだが、内容を詳しく説明してほしい。

A 東日本大震災災害復旧工事に関わる建設資材等の需要により資材の調達が遅れた。

Q 45日間の延長で間に合うのか。

A 間に合う見通しである。

人事案件

◆小布施町教育長の任命について ……起立多数
中島 聡氏

◆小布施町教育委員会委員の任命について ……全員起立
神戸 博之氏

◆固定資産評価審査委員会委員の選任について ……全員起立

川上 眞氏

◆人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて ……全員起立

本間ハナ子氏

平成27年度小布施町一般会計の予算に対する付帯決議

1 小布施ふるさと応援寄付金について
ふるさと納税促進事業については、財源確保や地域経済の活性化のために積極的に行うことに異論はないが、他市町村との過度な特産品合戦にならないよう、十分に留意して取り組むよう求める。

2 委託料について
数多くの事業に委託料が計上されておりそれぞれの趣旨は理解できるが、委託先の決定に際しては、選考基準を明確にして一層の透明性を確保するとともに、事業内容の見直しや精査を行い支出の圧縮に努めることを求める。

また、新規に実施する町内渋滞対策調査事業の委託にあたっては、豊富な知識と実績のある業者を選定することはもちろんのこと、金額の評価に技術的评价及び企画提案を加えたプロポーザル方式による総合的评价で受託事業者を選定することも検討するよう求める。

ここが聞きたい？

3月会議 一般質問

目次

原 勝巳	8
①駅西側の赤線の再生と有効活用について	
②小布施町の文化にゆかりのある資料の保存について	
富岡 信男	9
①組織改革と職員の人事異動について	
渡辺 建次	10
①観光でない“感幸（幸せを感じる）”の町、小布施の魅力は	
②ジェネリック医薬品の利用促進で医療費の削減を	
③大規模自然災害に対しての備蓄品の備えは	
小淵 晃	11
①北陸新幹線開業、善光寺御開帳、北斎館新館落成を取り込み、町の賑わいの創出を	
②新規就農者の受入れの先進地に	
小林 一広	12
①一般住宅の耐震補強を	
小林 茂	13
①長野市が検討する「連携中枢都市圏」対応は	
②認知症サポーター養成の取り組みを	
大島 孝司	14
①信州小布施ふるさと応援寄付金の推進を	
②定住促進事業の成果は	
小西 和実	15
①第3の「町並み修景事業」について	
②町内の火の見やぐらに地上操作型半鐘叩き装置の設置を	
関 悦子	16
①保育園の送迎時の混雑の改善を	
②子どもたちの体力向上のための取り組みは	
③教育委員会制度改革が小布施町に及ぼす影響と効果は	
川上 健一	17
①大雪により被害を受けた施設園芸者への支援は充分果たされたのか	
渡辺 高	18
①北陸新幹線開業にあわせた町の振興策は	
小林 正子	19
①住宅リフォーム助成制度復活など地域経済活性化の具体策を	
②安心・安全なまちづくりを求める	
③沖縄の新基地と平和について	
山岸 裕始	20
①町民の健康のため、健康福祉の方針をより住民の活動に根差して	

全国各地より議会視察

10月1日	熊本県上天草市議会	まちづくり、町並み修景
10月1日	宮城県石巻市議会	六次産業
10月8日	埼玉県和光市議会	まちとしょテラス
10月10日	愛媛県内子町議会	議会改革、観光振興
10月20日	熊本県湯前町議会	まちづくり、農業振興
10月21日	宮城県川崎町議会	ブランド戦略
10月23日	熊本県芦北町議会	オープンガーデン、観光振興
10月27日	山形県上山市議会	ブランド戦略、六次産業
10月28日	香川県まんのう市議会	景観
10月29日	山口県柳井市議会	まちづくり、町並み修景
11月5日	栃木県日光市議会	コミュニティスペース六斎舎
11月10日	宮城県柴田町議会	ブランド戦略、六次産業
11月19日	秋田県八峰町議会	観光振興
11月19日	熊本県山江村議会	議会改革、産業振興
12月17日	熊本県御船町議会	議会改革
1月26日	愛知県大治町議会	議会改革
2月4日	石川県野々市市議会	まちとしょテラス
2月17日	下伊那郡豊丘村議会	議会改革



平成27年度一般会計予算における賛成・反対討論

財政健全化を目指した緊縮予算

賛成討論

渡辺 建次

一般会計の予算規模は前年度比5・8%、2億7100万円減の44億3300万円となっており、できるだけ借金（町債）に頼らず、行政サービスの低下を招くこともなく、財政健全化も目指した予算編成といえます。先の春闘相場にもあらわれたように、外需型の大企業には景気回復基調がみられるものの、地方への波及効果はそれほど

ど期待できず、税収は伸び悩むとして、個人町民税は、前年度比0・7%増の4億5280万円と見込んでいます。町債発行は、前年度比23・9%減の3億2280万円におさえ、27年度残高を32億8000万円、実質的な負担額は7億2000万円と見込んでいます。前年度比30・6%減と抑制的な投資的経費は町の社会資本整備の充実のあかしといえるでしょう。以上、限られた歳入の範囲で、無駄を排し、住民福祉向上に最大限努力したものと、賛成します。

「社会保障切り捨て」など国の悪政から町民を守る施策こそ町の予算を使うべき

反対討論

小林 正子

国の予算は、社会保障切り捨て、大企業減税、巨大軍事予算のアベノミクス「三悪予算」。町の介護保険料値上げの一方、国は介護サービス切り下げ、年金支給減少―消費税増税は社会保障の為は偽り。町予算は、国の悪政から町民を守る施策に使うべきです。◎慶応大と官学協働 若者会議で若者定住―大学が小布施を調査研究、提

言は自由。町ビジョン作成は大学委託せず住民の手で。呼込みイベントより、家賃補助など小布施の若者が戻って住める施策こそ ◎総合計画施策は公募委員増員し住民参加で、◎高齢者タクシー券は抜本増額必要 ◎部落解放団体補助金は廃止を ◎桃源荘は全体的修改善を ◎放課後児童クラブは特別支援が必要な児童に対応できる人員環境に ◎保育園―正規11名、非正規47名。図書館―正規―1名（館長）、非正規7名。非正規雇用が圧倒的。フルタイムで働ける職員、保育士、図書館司書職は正規雇用にするべき ◎新生病院医師不足は深刻、町も協力して医師確保は急務。

賛否の分かれた議案

○賛成 ●反対 ―議長は議決に参加しない

区分	議案番号	議案名	原勝巳	小林一広	渡辺高	小西和実	小林茂	富岡信男	山岸裕始	川上健一	大島孝司	小淵晃	関谷明生	渡辺建次	関悦子	小林正子
総産	84	特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	—	○	○	●
	86	小布施町職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	●
社文	77	小布施町子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例について	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
	79	小布施町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	●
	90	小布施町立保育園附属エンゼルランドセンター条例の一部を改正する条例について	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	—	●	●	○
	91	小布施町千年樹の里の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	●
	92	小布施町介護保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	●
	103	平成26年度小布施町国民健康保険特別会計補正予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	●
	104	平成26年度小布施町後期高齢者医療特別会計補正予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	●
予算	105	平成26年度小布施町介護保険特別会計補正予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	●
	94	平成27年度小布施町一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	●
	95	平成27年度小布施町国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	●
人事	96	平成27年度小布施町後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	●
	97	平成27年度小布施町介護保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	●
	111	小布施町教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	●



原 勝巳 議員

駅西側の赤線再生と有効活用

答 地元の方々の理解と協力をいただくことが必要と考えています

（畔上リーダー）

Q 北陸新幹線開業試乗で改めて、長野電鉄線を利用した小布施駅・都住駅周辺の農業果樹畑資源の有効活用を教えられました。駅西側の赤線は、かつて千曲川の渡しを渡り、林組町組へと

繋がっていた道でしたが、大正12年の電鉄線開通で分断され92年が経ちました。ホーム上からは小布施の果樹、栗畑の古き良き農村風景を見ることが出来ます。この風景を満喫したい時に、そこを巡るコースがあれば、来訪者等により一層のおもてなしになると思います。よって駅西側の赤線の再生が必要だと思いますが、町はどのように考えますか。

A 駅西側の赤線やその周辺には歴史的な背景、要素がある事は十分わかりますが、里道整備後の利活用や維持管理など先ずは地元の方々とお話しをし、理解と、協力をいただくことが必要なことだと考

Q 小布施町の文化にゆかりのある資料の保存について必要なものは、順次、調査を進めたい（池田総括参事）

Q 今日の小布施町の繁栄には、疎開文化の力が大変大きく、詩人林柳波、画伯中島清之先生等が疎開されてた当時のお宅や老舗が、閉店や解体等により、大切な資料が散逸する恐れがある。これらの対応を町はどのように考えているか。

A やむなく取り壊される貴重な建造物も、間取りや寸法、工法や特徴などを後世に残していくことは大切であり、今後につきましても、文化財保護審議会を通して、芸術性や歴史的な価値



小布施駅西側の赤線と農村風景

を調査などとともに、必要なものは順次、記録保存されるように、行ってまいりたいと思います。



疎開文化人の語らいの場であった横町の商店春潮社公民館「梅水居」



富岡信男 議員

組織改革と職員の人事異動について

答 本年4月に本格的な人事異動を行う（田中総括参事）

Q 組織改革・人事管理について平成23年6月会議で一般質問をしました。組織機構については、地方分権の進展、少子高齢化、危機管理対策など、新たな行政課題や、多様化・複雑化する要望に的確に対応し、合理的・効

率的な事務執行と柔軟かつ迅速な行政運営を行うため、随時見直しが必要と質問しました。

また、多様化・高度化する住民の皆さんの要望にこたえるために簡素で効率的な組織づくりを進めるとともに、職員の昇任昇格につい

ても年功序列から、能力・業績中心の人事管理を実現する、個人の能力や業績を公正・公平に評価する人事管理システムを導入すべきとの質問には、「小布施町では形式の定まった勤務評価制度は行っていないが、職員数も100人未満であり、町長が職員全員と接することができ、職員の能力や成績を判断する面では支障がないが、近年人事評価制度が多くの組織で活用されていることから、職員の士気高揚と業務遂行の統一化を図るため、制度を構築していきたい」との答弁がありました。4年経過しても取り組まれていません。人事評価・人事異動についての対応が遅すぎるのではないか。

A 町では、職員研修に基づく人材育成を中心に役場組

織を支える職員の資質向上に努めることで、部門制の効果的運用を目指しましたが、機構改革、人事評価を実施することができませんでした。平成25年12月会議では、機構改革の必要性や人事異動について、平成26年4月から機構改革を行いたいと答弁しました。平成26年7月に小規模な機構改革を行い、本年4月に本格的な機構改革を行ってまいります。

地方公務員法改正で来年4月から義務化される人事評価について策定を進めます。

今後議会一般質問で答弁した事業の進捗状況については、3か月以内に議会に報告するなど迅速な対応に努めていきます。



子育て支援の充実など重要課題に対応した組織改革を



渡辺建次 議員

観光ではない「感幸(幸せを感じる)」の町小布施の魅力とは

答 力強い町民力による協働と交流のまちづくり

(市村町長)

Q 町長は講演地で、小布施町の魅力についてどのような話されているのか、その内容について。

A 自立の前後で分け、北斎館や町並修景、花の町などの他、行財政改革、協働と交流のまちづくりについて話しています。町の魅力としては、豊かな歴史的文化遺産、強力な町民力、おいしい豊富な果物、地域面積の小ささ、癒しを生み出す町並修景事業

等、他の、四つの協働、駐車場等の都市計画、農村部の素晴らしさ、地域間交流と世代間交流などです。

Q 町外者と直接接する職員等に、どのような要望がありどう対応されているか。

A お店の方の対応やサービスの仕方についてや、商品に関するものが最も多く、その他には、駐車場やバスに関するもの、

看板の表示事業などの提案に関するものなどです。

外国人への対応は、

A 国別では、アメリカ・シンガポール・オーストラリア・イギリスが多く、次いで台湾・中国などです。観光パンフレットは、英語・中国語・韓国語の三カ国語について作成しています。

A 差額通知や希望カードは実施しているが、薬局認証制度は県薬剤師会で、ジェネリック医薬品の推奨を行っていることから、町が認定制度創設を行うことはそぐわないと考えます。

大規模自然災害に対するの備蓄品の備えは備蓄している (山崎リーダー)

Q 町で備えている備蓄品の種類と量はどれ位か。

A カロリーメイト1, 110食、ペットボトル864本などを備蓄している。

また、物資については、毛布・アルミ・マット・発電機等を備えている。

Q 大規模災害に備え、自助努力としての住民への啓発と周知は。

A 防災訓練時や広報等を通じて各家庭での備蓄品(おむね3日分)をお願いしています。

新たな魅力～北斎館の増床



Q 町民一人当たりの医療費と薬剤費、それからジェネリック医薬品の普及率はどのくらいか。

A 医療費は30万9354円、その内約2割が薬剤費で6万4607円。ジェネリック医薬品の普及率は、国が47・9%、県が47・2%であるのに対して、小布施町は53・8%です。

Q ジェネリック医薬品による医療費削減の最大効果はどのくらいになりますか。

A 全体で1655万円、一人当たり5300円の削減効果があると試算されています。差額通知や希望シール、薬局認証制度の実施はどのようになっていますか。



小淵 晃 議員

北陸新幹線・善光寺御開帳・北斎館新館落成を取込み、町の賑わいの創出を

答 関係者の協力を頂き、全力で取り組みます

(市村町長・池田総括参事)

Q 3月14日に北陸新幹線長野・金沢間が開業され、今まで縁が薄かった北陸が身近な存在になりました。

また、4月5日～5月31日には7年に1度の善光寺御開帳が開催

され多くの参拝者がみえます。

そして、4月4日には、北斎館の新館がオープンをします。加えて11月7日には開館40周年を迎え、今年1年をかけて特別記念事業を展開し、年間20万人の入館者を期

待されておられると聞きおよんでおります。

わが町では、このチャンスに「町の賑わいの創出を」どう取組まれるのか。

特に、12月から3月までは「富士山・世界文化遺産登録二周年記念「富嶽展」が開催され、北斎はもと

より、広重、応挙、大雅など「富士山を画題とした作品」が展示されると聞いています。

一方、中島千波画伯は、富士山を画題にされた日本画を約40点も描かれました。

北斎館の「富嶽展」と並行しておおせミュージアム中島千波館でも「富士山の特別展」を開催されることを提案します。

A 町では善光寺の御開帳の4月5日から11月末まで、町内を周遊する「おおせロマン号」を毎日運行します。また、善光寺と町を直結するシャトルバスを長電バスが運行し「町の賑わい」を創出します。

おおせミュージアム中島千波館の「富士山の特別展」は、中島先生にご相談し前向きに検討してま

新規就農の受入れ先進地に

4月から共同作業場を貸与します (八代総括参事)

Q 新規就農者が農家として自立するための住宅である「空き家」がないという、わが町の現状の中、アパートに住み農業ができる唯一の方法として共同作業所を確保し、貸与することを提案したところ実現しました。

そこで、このメリットを、全国に発信し、新規就農者の受入れをより拡大されることを提案します。

A 4月から6人の新規就農者に貸与します。今後この制度を活用し、若い力を迎え入れ農業の活性化を進めていきます。

北斎館・落成した新館





小林一広 議員

一般住宅の耐震補強を

答 耐震補強の必要性があり進める

(田中参事・山崎リーダー)

Q 昨年11月22日長野県北部地震が発生し甚大なる被害を及ぼしました。長野市内においても全壊4棟、半壊40棟、一部損壊1138棟が被害を受けました。

小布施町では公会堂の耐震補強工事もいよいよこの平成27年度で予定していた工事がすべて終了する予定です。町民の方は何よりの安心を感じていると思います。しかし公会堂へ避難する前に自宅等

の倒壊により避難できない可能性も予測されます。町民の生命財産を守るために公会堂の耐震補強工事が終了した後は、

一般住宅の耐震補強対策を検討していく必要性を感じますが。

◎実績

簡易耐震診断・208軒。

精密耐震診断・63軒(内補強工事14軒)

これから耐震補強の必要性はあるので進めて行く。

Q 長野県北部地震は、糸魚川・静岡構造線での発生の可能性があると指摘されていたことが実際に起きたと考えております。京都大学の川瀬教授が東南海・

東海地震を想定する中で特許を取得した木造住宅における耐震補強技術があります。木造シェルターを各家庭に設置することも可能とされており、ローコストでの導入が可能と思いますが。

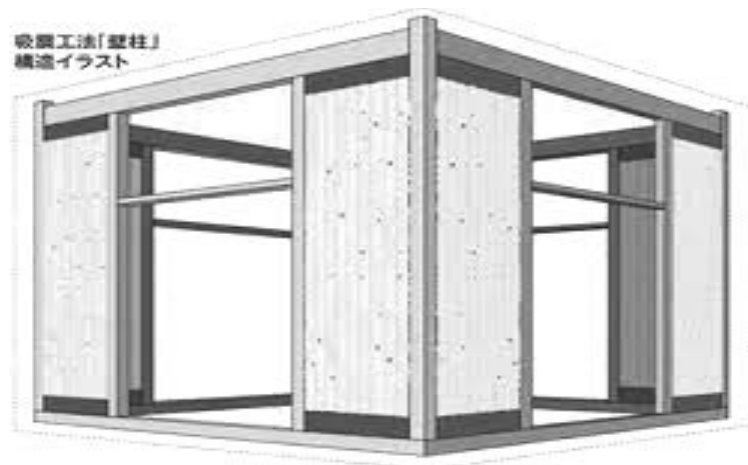
A 家全体の強度を高めるものではないため、耐震基準に該当しない工法ではないかと考える。

Q 耐震基準に該当しないと補強できないのですか。

A 早々に来る災害に備えるためにも検討をすることは大切。

Q 地域の建設業の方にライセンスを与えるので地域経済にも貢献の出来るが。

A すぐには無理でも検討はさせていただく。



注目される耐震補強工法「壁柱」

国交省認定受ける。巨大地震にそなえ、住宅の耐震化が課題となっているなか、杉の間伐材を利用した耐震補強工法「壁柱」が注目されている。京都大学防災研究所・川瀬 博教授が特許取得をしている。

A 阪神淡路大震災での死因の約9割が建物の倒壊であったことから、国の法改正に合わせ町では平成27年までに耐震化率を90%まで改

「連携中枢都市圏」対応は

答 自立を基本に連携していく

(久保田副町長)



小林 茂 議員

Q 「連携中枢都市圏」の要件を満たす長野市が「連携中枢都市」になることを目指して検討に入ったことが分かったと新聞報道がありました。長野市と長野広域連合を構成する他の8市町村との連携を想定しているとしています。

この連携中枢都市圏は、拠点都市を中心に産業や医療、教育などを提供できる圏域をつくり、大都市への人口流出を食い止める狙いから地方創生の目玉とも言われています。

長野市が検討する「連携中枢都市圏」に対する小布施町の基本姿勢は。

A 連携中枢都市圏構想については、自立を基本に、協力しあい、連携できるところは連

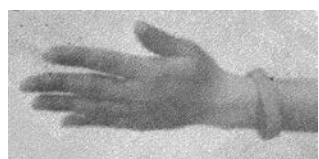


今年2月の「信濃毎日新聞」記事より

携していくことが町としての基本姿勢であり、長野市との協議に向けて取り組んでいきたい。既に、事務レベルで説明があり、広域連合管内9市町村の担当者会議が開催されている。

Q 参加するとなれば力点をどこに置くのか

A 少子化と人口減少は圏内市町村の課題であることから、人口の維持、移住・定住の促進に向けた連携は力点の一つと考えられます。具体的には、働く場を長野市から提供してもらい、住まいを小布施町から提供するか、共同での移住・定住の説明会なども考えられる。また、域内市町村の「地域公共交通施策」、大規模災害に備えた防災面のより詳細な連携なども挙げられる。町民の声に耳を傾けながら長野市との話し合いを進める中で、まずは概要をまとめていきたい。



養成講座終了者に授与されるシンボルグッズ「オレンジリング」

認知症サポーター養成を重点的に取り組む

(竹内総括参事)

Q 厚労省が認知症になって安心して暮らせる町を目指して「認知症サポーター」養成に取り組んでいる。小中学生から各種団体はもとより全町的に積極的に行うべきと考えるが。

A 介護計画に今後の重点的推進事項として位置づけ、全ての町民に理解いただけるよう取り組んでいきたい。



大島孝司 議員

信州小布施ふるさと応援寄付金の推進を

答 小布施のファンを増やすと同時に、過度な特産品合戦にならないようにします (久保田副町長)

Q 「ふるさと納税」制度が発足して7年経とうとしています。この制度のスタートを受け、全国の自治体では、様々な創意工夫をし、自治体のPRや寄付者との関係づくりなどを進めています。当町では「信州小布施ふるさと応援寄付金」としてホームページなどでPRしています。「ふる

さと納税」をした場合、居住地の住民税や所得税が軽減されますが、その控除額の上限がこの4月から倍になり、手続きも簡素化されます。寄付者が増えるのは目に見えています。27年度の予算では2900万円の寄付収入を見込んでおり、特産品をお返しとして送るような予算になっています。特産品を送ることは地域経済、特に農業分野において経済の活性化になるので、大いに推進してほしいところではありますが、この制度は「税金」という制度を根底から揺るがすものであるので、慎重に扱って頂きたいが、見解を聞きます。



小布施ふるさと納税ホームページ

A 制度が拡充、簡素化するにより、寄付金額は増加することが見込まれます。更に27年度では特産品をお送りするこ

定住促進事業の成果は
近年の人口動態は転入が転出を上回っています。(田中総括参事)

Q 国の推計によると2060年の人口は現在の3分の2にあたる8700万人まで減り、

市町村の約5割にあたる896の自治体については消滅可能都市として位置づけられています。推計通りにならないようにするための対策が重要であります。当町では3カ年にわたり定住促進事業を重

A 「定住促進補助金」は他に先駆けた助成制度であり、近年の人口動態は転入が転出を上回っている。町民、各種団体、企業と「オール小布施」の体制を整え、持続可能な地域社会を構築するため、定住促進にむけて、職員も一致団結して進めたい。



5分で申し込み完了 ふるさとチョイス

第3の「町並み修景事業」について

答 具体的相談があれば一緒に取り組む (市村町長)



小西和実 議員

Q 小布施駅前には電車で小布施を訪れて最初に観る風景であり、小布施の顔として駅前の景観はとても重要な要素である。

私が初めて小布施駅や駅前の整備について質問をしたのはちょうど3年前の平成23年12月会議だった。その際は「まだ具体的検討に入っていないが、今後検討していく」という答弁だった。この3年間、私自身も駅前の活性化のための取り組みを続けてきた。駅前に新たな動きを生み出していくためにはかつての修景事業のように、お住まいの方、お店を出されている方など、地権者、当事者同士の合意形成が必要であると考ええる。

駅前の課題については、小布施の未来のために、今この時代において解決しなくてはならないと考

えている。市村町長は今年の町報1月号の年頭あいさつで、403号の整備計画が着手されようという今年の重点施策として、【第3の「町並み修景事業」も視野に入

進めていきます」と発表している。今年の重点施策として、具体的な①何を②どのように進めていくのかを詳しく提示してください。

A 町の玄関口である小布施駅前を考えている。そこにお住まいの方々の機運が盛り上がり、具体的な相談があれば、一緒に取り組んでいく。駅前地区などでは、小西議員に非常に頑張ってもらっていることには大変感謝を

している。修景事業の大きな特徴は、行政主導ではなく民間主導であるということであり、ぜひ議員にもこの

事業のために頑張って頂きたい。

火の見やぐらに地上操作型半鐘叩き装置を

消防団幹部等と共に検討する
(山崎リーダー)

Q 小布施町の町民である消防団員の皆さんは火災発生時などの緊急時はもちろん、それ以外にも雨の日や雪の日などであ

っても消防出初式などに年に数回定期的に必ず火の見やぐらに登って半鐘を叩いてくださっている。半鐘は火の見やぐらの高い所にあり、強風、雨や雪または火の見やぐらが凍ってしまった場合もあり、消防団員が火の見やぐらから転落する危険性が高い場合も多々ある。昨年、須坂市内の火の見やぐら

には地上操作型半鐘叩き装置が設置された。また中野市でも同様の装置を設置している。小布施町のことを、そして町民のことを想う心を持った、心ある若者の協力により消防団が成り立っている中で、彼らの身体的安全確保のためには小布施町も火の見やぐらにこの地上操作型半鐘叩き装置のようなものを設置すべきではないか。

A 消防団幹部からは凍結時や強風時などでは、団員は慎重に上り下りをしている現状があると聞いている。今後消防団の部長会などにおいて警鐘時の操作状況についてお聞きし、幹部と検討する。



議員 悦子 関

保育園の送迎時の混雑の改善を

答 「つすみ保育園」の駐車場を拡充するための 用地取得を進める (富岡推進幹)

Q 子育て中の保護者にとっ

て、朝夕と、子どもを保育園や幼稚園に送迎することは、大変神経を使うことである。ほとんどの場合は車を使用しての送迎であり、その時間帯はどの園でも大変な混雑が生じている。特に「つすみ保育園」の場合は、進入路が路上駐車で繋がり、極端に狭くなつてしまい、擦れ違いが困難になり、中には路肩に車輪を落とす車もある。また、駐車場は、10台しかないため、年中、慢性的な混雑が続いています。

(1) つすみ保育園の駐車場と進入路の現状は。
(2) 過去に駐車場や進入路の拡充などについて検討されたのか。
また、今後も現状のままの状態で利用するのか。

A

(1) 駐車場や進入路が狭いため、路上駐車や慢性的な混雑が発生し、保護者や近隣の方々に不便をかけている。

(2) 駐車場や進入路については常に課題として受け止め、検討してきた。次年度、駐車場拡充のための用地取得を進めて行きたい。

**児童・生徒の体力の現状と問題点は
中学校の部活加入率は県の
トップクラス(富岡推進幹)**

Q

児童・生徒の体力低下が心配される。

毎年実施される「体力測定」の結果をみると、長野県の体力合計点は全ての種目で全国平均を下回っている。

また、中学校では運動部への加入率が低下し、体力・運動能力や競技力の向上の面から課題が指摘されている。そして、県は、朝の運動部活動の活動基準を示し、

A

原則として朝の活動は行わないとされた。
(1) 児童・生徒の体力の現状と問題点は
(2) 中学校の朝の運動部活動は。
(3) 教育委員会制度の改革による町への影響と効果は。

(1) 小学校では、運動が好きな子と、嫌いな子の二極化が進んでいる。
中学校の部活加入率は県のトップクラスの水準である。

(2) 朝の運動部活動は、原則自主練とする。ただし、大会前などで学校長の許可を得た場合は一部認める。

(3) 町長と新教育長の責任の明確化と、いじめ問題など緊急事態の発生に的確に対応できることになる。



毎日不安っぱいの送迎風景

大雪により被害を受けた施設園芸者への支援は充分果たされたのか

答 再建にかかる個人負担分については町で全額補助 (八代総括参事)



議員 健一 川上

Q 昨年の3月会議で一般質

問した大雪により被害を受けた農家の皆さん全員がハウスの再建ができ、農業の継続ができればと願っていたところです。

それぞれの農家の事情により、

再建できた方、できなかった方、様々なケースがあるようですが、

それぞれの農家がいち早く農業の再開を望むところです。

(1) 再建を希望された皆さん全員がハウス施設の再建ができたのか。

(2) 前回の答弁では、「それぞれの農家の意向を確認しながら、補助の上乗せをし、最大限の支援になるようにしていきたい」とあったが、

最大限の支援ができたのか。
(3) 「農産物が全減し、今後の収入が途絶えてしまう場合などには見舞金を検

討したい」とあったが、どのような対応をしたのか。

(4) 「施設の復旧には、必要であればボランティア等の募集をして支援したい」これについては。

(5) 再建に向け資材が間に合わないケースもあると聞いているが、今後の見通しは。

A

(1) 最終的には25軒の農家が撤去あるいは復旧をされ、中には露地栽培に切り替えられた方もいて、全員が施設を再建したわけではない。

(2) 復旧については農家の1割負担分について町が上乗せで支援した。施設共済分については、支援の条件として共済金の2分の1を対象事業費から控除することとされている。

(3) 昨年2月当初から農産物の

(八代総括参事)

被害状況を確認した。それぞれの農家で被害はあったが補助対象となるものはなかった。農家の皆さんは様々な工夫をし収入確保に努められ、また、今回の災害に対する支援制度が大変充実したものであり、再建にかかる事業費の個人負担分について町で全額上乗せ補助をすることから、見舞金については出しておりません。

(4) 今回の雪害の支援では、手間賃を支払って仲間にお願ひし、復旧する場合も補助の対象となることから、無償のボランティアを募ることはしていません。

(5) 雪害が全国の広範囲に及んだため、全国的な資材不足、人手不足で、8軒が復旧できなかった。既に資材及び工事は発注済みで、7月には全工事完了予定です。



まもなく完成する建設中のハウス

などには見舞金を検



渡辺 高 議員

北陸新幹線延伸にあわせた振興策は

答 スムーズな交通誘導で迎えたい

（八代総括参事）

な利用方法を考えていますか。

観光連盟でもイベントや首都圏や名古屋での観光キャンペーンを実施しており、町でもこうした団体での活動を通じて広く小布施町を紹介しております。

当町においてになる皆さんに対しては、善光寺御開帳の4月5日から11月末まで、町内を周遊するシャトルバス・おぶせロマン号を毎日運行する予算を本議会に計上させていただいております。また長野電鉄と協力し、善光寺と町を直結するシャトルバスを前回に引き続き運行するほか、そのチケットで町のシャトルバスにもそのまま乗車でき、美術館の入館の割引

Q 待望の北陸新幹線が金沢まで延伸し、4月5日から善光寺の御開帳が開かれます。これを機に町ではいろいろな形で利用していく計画があると思いますが、観光・産業等ではどのような

A 北陸新幹線延伸、善光寺御開帳の機会を捉え、是非当町にも足をお運びいただこうと、去る2月12日と13日には小布施町、須坂市、高山村で構成する須高地域観光協議会で観光キャラバン隊を編成し、富山県と石川県の報道関係機関を訪問しました。

また北信の14市町村と新潟県の妙高市、上越市で構成する信越観光圏協議会では、新幹線延伸、御開帳を見据えて首都圏主要JR駅での宣伝誘客活動を行っております。さらに北信の観光協会や交通会社等で構成する北信濃



善光寺 小布施シャトルバス

善光寺 ⇄ 小布施 シャトルバス運行！

4月5日(日)～5月31日(日)

善光寺御開帳期間に合わせて、長野駅から善光寺と北斎館を結ぶ、便利なシャトルバスが運行されます。是非ご利用ください。



善光寺 小布施シャトルバス

毎日運行する予算を本議会に計上させていただいております。また長野電鉄と協力し、善光寺と町を直結するシャトルバスを前回に引き続き運行するほか、そのチケットで町のシャトルバスにもそのまま乗車でき、美術館の入館の割引

もついています。前回の御開帳ではこのシャトルバスの効果が大きく、善光寺参拝された皆さんが、その後周遊された先として小布施・須坂に最も足を延ばしたとのアンケート調査結果があり、今回も大いに期待できるところです。



小林正子 議員

農家も商工業者も営農営業を継続できる支援を 住宅リフォーム助成を本予算で継続を

答 補正予算で住宅リフォーム助成。ご利用ください

（久保田副町長）

にも大切なライフライン。農家からかけ離れた農協改革に反対を。

A 地方の農協の声も十分聞き入れた議論を望みます。

Q ①店舗を含む住宅リフォーム助成を本予算で継続を。

②小規模事業者登録制度充実を。

A ①補正予算で実施。事業費の20%、限度額20万円。

まだ利用されていない方を対象。

②小規模事業者にできる限り発注を徹底。4月に登録者を募集します。

Q 国連は「家族農業こそ世界の農業の土台」とし、家族農業への正当な評価と支援を呼びかけた。一方、国は小規模基本法で細々でも事業を継続していること自体を評価した。しかし、農家も商工業者も継続に苦悩してい

A 家畜導入補助金や農業経営融資に利子補給。制度資金の保証料や利子補給を実施。

Q 安倍政権の農協改革はTPPの先取り。農協は住民

辺野古・高江の米軍新基地に反対表明を 表明は控えたい

（市村町長）

Q 沖縄の民意をまったく無視した米軍海兵隊の新基地建設に反対表明を。沖縄戦語り部を招いて平和教育を提案します。

A 重要な問題ですが、非常に高度で複雑な問題に対し、反対の表明は差し控えたい。

松代大本営跡見学など実施。語り部は検討課題とします。



キャンプシュワブ前での辺野古基地反対の座り込み

Q ①千曲川、松川堤防 ②旧流路部堤防の補強 ③小布施

でに。④職員が日常的に巡視占検。橋梁は23年に委託占検。次回は28年度。

Q 大震災4年、今も避難生活23万人。福島の子に甲狀腺ガンが発症し始めている。災害時行動マニュアルや支えあいマップを実効性あるものに。

A 実効性が高いとは言えない状態で、マップの修正などに多くの皆さんの参加を呼びかけていきます。

橋の塗装 ④町公共建築物 保守点検と対策を求めたがどうか。

A ①千曲川河川事務所が年2回占検。松川は須坂建設事務所が昨年6月に目視点検。河床掘削若干あるが経過観察。②国交省に立

ケ花狭窄部の解消と、高速道との狭間地埋立を要望しています。③平成16年塗装。22年に占検、今回は31年までに。④職員が日常的に巡視占検。橋



山岸裕始 議員

健康福祉の方針をより住民の活動に根差して

答 食生活の改善の支援、体の健康づくり保健予防教室等々
真摯に保健予防事業に取り組んできている (竹内総括参事)

町民の国民健康保険加入者の1人当たりの医療費の近年5年間の推移を見てみると2009年度250,163円から2013年度には309,353円と23.7%増加しています。同じ年度間の県内市町村の平均が15.5%の増加ですので、県全体の平均増加率よりさらに8%以上増加と深刻な結果が出ています。

原因を考えた時ここ数年の健康福祉の施策に一時的に開催するイベント等で使われる大きな予算が目立ちます。平成24年度ウォーキングサミットを開催するために約400万円。TV番組制作に約100万円。平成25年度でも関連事業で約300万円。

それに比べ、長野県のほぼ全市町村で組織され、地域で地道に活動されている保健指導員である小布施町保健福祉委員会等は年間87万円と大変少ない予算で活発に活動しています。

保健福祉委員会では今年度から地区学習会として、自治会またはコミュニティごとに町民の健康のため様々な活動を行いました。18回500名近くの方が参加した町民の自主的な活動をより応援できる施策が必要

それに比べ、長野県のほぼ全市町村で組織され、地域で地道に活動されている保健指導員である小布施町保健福祉委員会等は年間87万円と大変少ない予算で活発に活動しています。

保健福祉委員会では今年度から地区学習会として、自治会またはコミュニティごとに町民の健康のため様々な活動を行いました。18回500名近くの方が参加した町民の自主的な活動をより応援できる施策が必要

を割り当てるのではなく、住民活動や保健師の活動充実等に今より多くの予算や人員を割り当てていくことが町民の健康に繋がると考えますが町の方針は。

A 医療費の増高は様々な要因がある。各種疾患の入院治療費が町報でも伝えたとおり伸びている。当町では医療機関は大変恵まれている、町内の病院・クリニックに加えて近隣の総合病院も受診できる。これは行政として整備を進めてきた結果でもある。

様々な高騰要因がある中で、住民の皆さんの安全・安心の取り組みとして保健予防事業に取り組んでいる。ウォーキング事業も健康づくり活動の一環。この取組だけの拡大・廃止を持つて医療費には結びつかないと考えている。

町民の自主的な活動をより応援できる施策が必要

平成26年度 議会報告&意見交換会

平成27年3月30日午後7時半から小布施町公民館講堂で議会報告会を開催しました。



議会では町民の皆さまよりいただいた意見、ご要望、ご提案を真摯に受け止め、今後の住みよい町づくりを進めてまいります。

議会報告会でいただいた主なご意見

1. 図書館の運営方法の検討は

図書館の運営内容が以前と変わったが、事前に議会として議論はあったのか。

2. 選挙のルールづくりに対しては

立候補者全員が無投票で当選した。議員定数や立候補の関係でルールづくり等は行われているのか。

3. ごみの削減に向けて

ゴミの減量は、行政が率先して取り組む必要がある。それにより住民一人一人の意識が高まる。

4. 議員の基本姿勢の報告できる制度の構築を

無投票の場合は選挙公報が発行されず、各議員の基本的な姿勢が分からない。どういう形にせよ、議員の基本姿勢や思いは報告して欲しい。

5. 公共施設入札の透明性確保

文化体育館の入札価格と落札価格が同じ金額であったがその対応は。



6. 子どもが安心安全に育っていくために

防犯カメラ設置は事件・事故の抑止力になると思うが、小布施駅前等に設置した経緯は

7. 新たに小布施町で生活する人々に対して

新たに小布施町民となり、働き、活躍する方々がいるが、それらの人々を大切に、親切にし、丁寧に対応できていないのでは。